

令和7年度(2025年度) 島根県立大学

国際関係学部 国際関係学科 国際関係コース

一般選抜(前期日程) 小論文

【試験時間 90分】

[注意事項]

1. 解答開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないでください。
2. 試験時間は90分です。
3. 問題冊子は1ページから4ページまであります。
4. 解答用紙は2枚あります。受験番号、氏名を所定欄すべてに記入してください。
5. 解答は横書きで記入してください。

○次の文章を読んで、後の問題に答えなさい。

広島と長崎への原子爆弾の投下は、日本現代史だけでなく世界史に特筆される出来事である。2016年5月に広島を訪れたバラク・オバマ(Obama, Barack)米大統領は、それを「71年前の明るく晴れ渡った朝、死が空から舞い降り、世界は一変した」と形容し、核兵器を「人類が自らを破滅に導く手段」と表現した。それに続いて、オバマは10万人を超える日本人、何千人の朝鮮人(thousands of Koreans)、そして十数人の米国人捕虜(a dozen Americans held prisoner)の犠牲に言及し、それらのすべての人々のために祈ったのである。しかし、そのことから飛躍して、原爆投下が大日本帝国の滅亡、さらにその一部であった朝鮮半島に及ぼした影響について想像する者はほとんどいなかっただろう。

(中略)

朝鮮分断は第2次世界大戦の終結や米ソ冷戦の開始と密接に関係していた。言い換えれば、それは二つの大戦の狭間で進行した一つのプロセスだったのである。(中略)なぜならば、日本海軍の艦載機がハワイ・オアフ島の米海軍基地を攻撃したこと(中略)を契機にして、ローズヴェルト(Roosevelt, Franklin D.)大統領は1942年1月1日に「連合国宣言」に署名し、 Wilson(Wilson, Woodrow)的な民族自決の原則を日本の植民地や支配地域に及ぼしたからである。

(中略)

(a)日本は日米戦争の一方の当事者であつただけではない。冷戦と呼ばれる米ソ対立の舞台を東アジアに設定するうえでも、大きな役割を演じた。なぜならば、日米戦争以前の時期、さらに開戦後の約6カ月間に、大日本帝国の版図が日本列島から、台湾、朝鮮、満洲、中国北部、インドシ

ナ、南西太平洋諸島にまで拡大したからである。日本の敗戦によって、そこに、冷戦の舞台となる巨大な「力の真空」が発生したのである。

(中略)

(b) それらの指導者たちにとって、朝鮮分断とは何だったのだろうか。それは独立と統一の不可解な関係、すなわちその両者の「非両立性ないし相克」であったに違いない。なぜならば、解放後の朝鮮に存在し、朝鮮戦争を通じて定着したのは、「独立を達成しようとすれば統一が不可能になり、統一を実現しようとすれば戦争が不可避になるという不都合な状態」だったからである。

(出典: 小此木政夫『朝鮮分断の起源: 独立と統一の相克』慶應義塾大学法学研究会、2018年、2-5頁。出題にあたって一部省略・改変あり。)

問 1 下線部(a)について、なぜ日本は「米ソ対立の舞台を東アジアに設定するうえでも、大きな役割を演じた」のだろうか。文章中の語句を用いて、200字以内で述べなさい。

問 2 下線部(b)について、「それらの指導者たちにとって、朝鮮分断とは何だったのだろうか」とあるが、筆者はどのようにとらえているだろうか。文章中の語句を用いて、200字以内で述べなさい。

問 3 なぜ朝鮮は第2次世界大戦終結とともに分断されることになったのか。本文の内容やこれまでの学習をふまえて、あなた自身の考えを600字以内で述べなさい。